

2026(令和8)年度 寺院サポート講座  
『お寺のビジョン作成研修』開催要項

1. 目的・内容

寺院サポート講座は、住職をはじめ僧侶、坊守、寺族、門信徒の一人ひとりが「ともにお念仏申す身となる」ことを願い、聞法の道場たる寺院運営のあり方を再考いただくための講座です。

この研修では、お寺の強みを生かした持続的で実行可能な「寺院運営計画書」を僧侶、寺族及び門徒と協同して作成します。参加寺院との交流もごさいます。是非ご参加ください。

2. 講義概要 (全4回)

第1回 お寺を取り巻く環境と受け手の変化を見てみよう！

日本史上、前例のない人口減となり、お寺を取り巻く環境は劇的に構造変化しています。これからのお寺の在り方について、受け手（ご門徒や地域住民など）の視点で具体的に考えます。

第2回 無形の価値の視点から自坊の強みを見出し、ビジョンを描こう！

無形の価値とは、個々のお寺が持つ目には見えない力のことを指します。①使命・ビジョン、②人の力、③組織の力、④関係性の力の4つに分類して、ご自坊の潜在的な強みを明らかにし、将来像（ビジョン）を描きます。

第3回 受け手の視点から寺院運営計画を具体化しよう！

これからは、門信徒や地域の人のみならず、もっと広い視野で「お寺が選ばれる」ことを意識して取り組む必要があります。世の中の手法（マーケティング）を使って、受け手視点での「寺院運営計画書」作成のヒントを学びます。

第4回 寺院運営計画書を発表しよう！

第1回からの研修を踏まえて作成した「寺院運営計画書」を発表します。他の受講寺院の発表からも学びあいます。「ともにお念仏申す身となる」ことを目指して新たなスタートです。

3. 開催期日 ご希望の日程を、以下（A～D）より1つ選択のうえお申込みください。

●法務などによりご都合が合わない場合は、振替が可能です。

日程	開催時間		第1回	第2回	第3回	第4回	備考	
A	13:30～15:30	事前説明会	8/21(金)	9/8(火)	9/30(水)	12/18(金)	事前説明会 お申し込み後、別途 ご案内いたします  第4回 開催時間 日中開催 10:00～16:00 夜開催 18:00～21:30 ※夜開催は予備日含む	
B	19:00～21:00		8/25(火)	9/10(木)	9/28(月)	12/11(金)		12/17(木)
C	13:30～15:30		8/27(木)	9/14(月)	10/6(火)	12/7(月)		
D	19:00～21:00		8/28(金)	9/15(火)	10/7(水)	12/9(水)		12/15(火)

4. 開催方法 オンライン（Zoomミーティングを使用します）

【参加にあたって】・パソコンやタブレットなどの通信端末が必要となります。

・お寺に集まって参加いただくことが望ましいですが、別々にオンラインでご参加いただくことも可能です。

5. 募集寺院数 40カ寺（各日程10カ寺程度）

6. 参加対象 必須：住職（法人代表者）または所属寺院関係者（衆徒、坊守、寺族）

※所属寺院関係者は所属寺院住職に報告のうえお申込みください

※所属寺院関係者（衆徒、坊守、寺族、門徒）より1名以上の同伴を推奨します

7. 申込方法 右のQRコードまたは宗派公式ウェブサイト（お寺のビジョン作成研修のページ）より入力フォームへ必要事項をご入力ください。



8. 申込締切 各日程とも、第1回開催の1週間前（定員になり次第締め切ります）

9. 参加費用 ￥12,000.-（1寺院）

振込先 (1)郵便振替 01060-8-100

(2)加入者名 浄土真宗本願寺派 宗務所

※通信欄に「お寺のビジョン作成研修」とご記入ください。

10. 主催 浄土真宗本願寺派（伝道部）

教区や組（10カ寺以上）による対面開催のご希望や詳しいお問い合わせにつきましては、宗務所内伝道部

[jiin-support@hongwanji.or.jp 又は 075-371-5181 代表]までご連絡ください。

以上

「お寺の  
これからを、  
言葉にする日」

お寺のビジョン作成研修

主催：浄土真宗本願寺派 伝道部  
問い合わせ：075-371-5181(代表)  
(平日9:00～17:00)

mail : jiin-support@hongwanji.or.jp

# 「100年後も地域に愛されるお寺」を思い描いてみませんか

お寺の「これから」を、言葉にする日。

「聞法の道場」として様々な地域に根付き親しまれた浄土真宗の寺院。しかし、今、大きな転換期を迎えています。「法座活動に関するアンケート」調査結果(『宗報』2025年3月号)では、人口減少や社会情勢の変化により、常例法座の減少など「これからの法座のあり方」が切実な課題として浮き彫りになりました。この大きな課題の解決は、住職だけではなく、お寺を支える皆さんの共通の願いであり、心配事ではないでしょうか。

「想い」を、ひとつの「力」に。

本研修では、自坊の強みを掘り起こし、チームで未来図(「寺院運営計画書」)を描きます。頭の中にある「こうありたい」を言語化することで、寺族や門徒の皆さんと想いをすり合わせる強力な指針となります。

「ともにお念仏申す身となる」お寺を目指すこの研修に参加して、次世代へ繋ぐための、具体的かつ確かな一歩をここから始めませんか。

教区や組単位などでの  
現地開催もご相談ください



講師と一緒に!!  
START



## 2025年度研修修了者の声

「過疎地域においての  
駆け込み寺への挑戦」

改めて「想いだけでは未来は形にならない」と実感しました。研修では、自分の中にある漠然とした想いを整理し、目的・方向性・行動計画へ落とし込む大切さを学びました。一人では実現できないことも、想いを明確に示すことで仲間や支援者が集まり、未来は動き出す。その第一歩として、住職と共にお寺の未来について話し合っていこうと思います。

岐阜教区  
郡上組 最勝寺  
後継者：多田 尊宗

「念仏の声が聞こえる  
山里の寺をめざして」

住職後継者と門徒総代が共に研修に参加させていただいたことで、寺の課題や将来像を同じ言葉で共有できたことが大きな成果でした。それぞれの立場の思いや役割を理解し合いながら対話が深まり、「無理なく続ける寺」という方向性を共に描けた点は、他寺院の皆様にもお伝えしたい大切な学びとなりました。

福井教区  
阪南組 本誓寺  
後継者：無量小路 宗洋

「文字化すること  
伝える大切さ」

頭で考えていたことを文字化することの大切さ、また人にそれを伝えることの大切さを学びました。「何かしないといけない、このままではお寺が衰退する」という思いが、この研修会を受講して前向きに考え行動しようと思えるようになりました。オンライン研修というものの良かったです。

滋賀教区  
栗太組 圓超寺  
坊守：菊池 孝子

「スタンプカードを  
試験的に始めました！」

お寺のビジョン作成研修に参加し、早速、毎月十五日の常例布教での参拝者増や、み教えを普及する実行可能な施策としてスタンプカードを試験的に始めました。これを機縁に、護持発展へ繋がればと期待しております。運営手法や他寺院の将来像も垣間見え、意義のある楽しい研修となりました。

本願寺鹿兒島別院  
紫原出張所  
総代：中島 正男

「軽い気持ちで  
参加してよかった！」

「お寺の未来を考える講座」ということで申し込みました。でも、全4回の講座日が近づくと、ちょっと憂鬱でした。宿題があったからです。それは「頭の中を整理して言葉にする作業」でした。そしてそれこそが、私に足りなかったこと、必要なことでした。“仲間”も同じだったと思います。軽い気持ちで参加してよかったです。

備後教区  
鴨川組 福泉寺  
住職：児玉 隆志

